

教科目名 工学実験Ⅱ (Engineering Experiments II)

学科名・学年 : 制御情報工学科 2年

単位数など : 必修 2単位 (後期 2コマ, 学習保証時間 39 時間)

担当教員 : 徳尾健司, 手島規博

授業の概要			
本実験は、次の二部分から構成される：① 各自でテスターを組み立て、その扱い方を習得する。又、ミニロボットを組み立て、その構成や動作原理を習得する。② Web ページの構造を記述する HTML とデザインを記述する CSS の書き方を学び、個人の Web サイトを制作する。			
達成目標と評価方法		大分高専目標 (D1)	
(1) テスターキットを製作し、その精度を検証する。(レポート, 作品, 取り組み状況)			
(2) ミニロボットを製作し、所定コースの走行確認をする。(レポート, 作品, 取り組み状況)			
(3) HTML と CSS を用いて、構造と視覚的デザインを持つ文書を作成する。(レポート, 作品, 取り組み状況)			
(4) 個人の Web サイトを制作し、情報を発信する技術を身につける。(レポート, 作品, 取り組み状況)			
回	授 業 項 目	内 容	理解度の自己点検
1	テスター製作	○市販キットを組み立てる。	【理解の度合い】
2	テスターの検定 電気回路測定	○製作したテスターが許容範囲内の精度で使用できるかの検定を行う。	
3	ミニロボットの回路製作	○簡単な電気回路でテスターの使用方法を学び、オームの法則を理解する。	
4		○各自で回路を製作する。	
5	アルミシャーシの設計・加工	○ミニロボットのボディを製作する。	
6	ミニロボット走行テスト	○所定コースでコード付スイッチを操作し前・後進・回転を確認する。	
7	関連企業見学		
8	Part-1 HTML (1)	○HTML の基本を理解し、簡単な Web ページを作成できる。	
9	Part-2 CSS (1)	○CSS の基本を理解し、Web ページの視覚的デザインができる。	
10	Part-3 HTML (2)	○リンク、画像、リストを用いて Web ページを作成できる。	
11	Part-4 CSS (2)	○CSS を用いたレイアウトデザインを理解できる。	
12	個人 Web サイトの制作	○本実験の始めから演習してきた内容を作品にまとめ、与えられた課題の作品を完成する。	
13			
履修上の注意		(1) 実験室への移動および実験中は作業着 (上着) を着用し、実験開始時刻までに到着しておくこと。 (2) 作品およびレポートは指示された期限までに提出すること。止むを得ない事情がある場合は、指導者へその旨を事前に申し出ること。これらは評価の対象になる。	【総合達成度】
教科書		「実験・演習マニュアル」・制御情報工学科で作成。実験実施時に配布。	
参考図書		特に指定しない。書店等に関係書籍が豊富にある。必要なものを自分で選んで参考にする。また、インターネットのコンテンツも参考にしたい。	
関連科目		工学実験Ⅰ, 工学実験Ⅲ	【総合評価】 点
総合評価		総合評価は、達成目標の(1)～(4)についてレポート、作品 (80 点) 及び取り組み状況 (20 点) で行う。総合評価が 60 点以上を合格とする。なお、「レポート」および「実験への取組」の評価項目詳細は、「実験・演習マニュアル」を基準に別途指示する。	